

白山市 白峰ちびっこ消防隊

石川県白山市白峰保育園
白峰ちびっこ消防隊 リーダー（園長） 尾田 芳美



私たちの地域は、日本三名山のひとつ「霊峰白山」のふもとに位置し、大自然に囲まれた県下屈指の豪雪地帯で、地方色豊かな伝統的建造物群は、2012年に国の重要伝統的建造物群保存地区に指定されました。

この豊かな自然の中、白峰ちびっこ消防隊は、白峰保育園の園児を隊員として1984年4月に発足し、発足当時の子ども達も今では大人となり、地元の消防団に入団して消防活動に活躍しております。

保育園では、毎月の避難訓練や消防士さんのお話をとおして、幼年期から火に対する正しい知識を習得し、火災、地震、風水害などのあらゆる災害に対する避難方法や自分の身の守り方を学び、命の大切さや防火防災の知識を養っています。

また、火災予防運動期間中には横断幕を持ち、拍子木を鳴らしながら区内を防火パレードし、地域住民に「火の用心」を促しています。火災予防活動以外にも熱中症やヒートショックの塗り絵を実施し、家族や地域の人たちに注意を呼びかけて

います。

これからも、火事の恐ろしさや正しい火災予防の知識を身につけていくとともに、災害への備えを伝えていき、子ども達には、将来自分自身や家族を守り、そして地域の防火防災のリーダーに成長してくれることを期待しています。



吉川松伏少年消防クラブ

埼玉県吉川松伏少年消防クラブ
会長 黒田 信浩



1 はじめに

吉川松伏少年消防クラブを構成する吉川市及び松伏町は埼玉県南東部に位置し、吉川市は、東は江戸川、西は中川に挟まれた「川のまち」として、川に育まれてきた長い歴史と伝統を有しており、川魚料理がとて有名です。

松伏町は、点在する屋敷林といった貴重な田園風景が町の景観の特色となっており、豊かな自然に恵まれた町です。

2 概要

吉川松伏少年消防クラブは平成24年4月に地域防災の担い手育成を目的に発足し、令和8年4月1日時点において吉川市及び松伏町に在住の小学校5年生から高校3年生のクラブ員11名、準指導者21名の計32名で活動しています。

これまでに全国少年消防クラブ交流大会に7回出場しており、令和6年度は過去最高の総合3位に入賞しています。こうした実績が認められ、令和元年度に特に優良な少年消防クラブ表彰（総務大臣表彰）、令和6年度に自治体消防75周年記念表彰を受賞しています。

3 活動内容

防火・防災につながる知識・技術を身につけるため、月に1回の活動を行っています。主な活動内容はイベントでの普及啓発活動や放水訓練などの消防活動訓練、渡過や降下などの救助訓練、県内宿泊施設での宿泊学習などを行っています。

活動を通じて、相互協力の重要性や防火・防災の知識・技術を伝え、地域防災の担い手育成を図るとともに地域防災力の強化に繋げていきたいと考えています。

